

即ち、經濟闘争と有力な政治的要因たらしめるための組合の任務は、労働者大衆の现实生活に基  
く熾烈な要求を統一個々の資本家に対する闘争から同業組合、カルテル、トラスト等、及政治  
に對する闘争にまで、即ち經濟闘争を産業的、地方的に擴大し一般することにある。かくかく經濟  
闘争をヨリ廣範に於て闘争することには、政治闘争へヨリよく發展轉化せしめる條件をへくり、その有  
力を闘争手段たらしめるものであつて、政治闘争への轉化を急ぐの餘り、かゝる經濟闘争の意義を  
正當に把握せぬのは明かに誤りである。

他方政党的闘争との緊密な結合なくして、經濟闘争を純對等に政治的のみに對する闘争  
にまで發展轉化せしめ得ると考へる如きは、明かに組合の混合型的性質にとらわれぬより脱却し得  
ぬ結果である。

更に又、日常經濟闘争を誘發激成すると云ふことは決して機械的公式的の闘争を効金せしめ、又其  
長期にわたつて早に結線することを意味するものではない。寧ろ之に反してその時機と條件とを正確に  
認識し、それに基づいて闘争の限度と形態並に闘争の推移とを厳正に考察することにより、柔軟機  
屈の自在な闘争を以て闘争を計画指導することにある。

(6)

右翼中間派其他諸団体に於て、資本主義の合理化に協力する右翼指導者のかたを押し切り、或は  
前進を抑制する指導者を壓迫し或はまた自然発生的の不満足と憤激による組合大衆の日常經濟  
闘争に對しては、この闘争がたとへ如何に原始的な些々たる部分的な要求に基くものであるにして、  
その闘争に適應したるこの協同の組織を急速に敷設し、例へば全島の地方的産業的の闘争に對しては、  
争工場を中心とする附近の組織工場を單位としての應援委員会等と組織し、闘争を激勵支持し  
果敢なる協同行動を導くべき應援をせしめ、かくして労働階級の利益を裏切るとする非階  
級的指導者も勉めて、吾々の協同應援を拒絶するに於て、尚且闘争せしめ大衆への協同の實を示す  
こととせよとせよ徹底期を待たせしめ、かく、吾々の深刺する協同闘争の進行の程度に應じてまた、こ  
れが団体が管面、利益を忠実に代表してなるかを組合大衆が把握する程度に應じて、戦線を一せんとす  
る熱意と確信を抱き、而して非階級的指導者と疎隔し分離するに至り。

(7)

更に金融寡頭專制政治の下に抑壓され呻吟してある農民其他の諸層との間に於て、經濟的利害の同一  
向に對する同一資本同一支配への抗争のため、密接なる連絡と提携とを圖り、党の指導の力と闘争を集  
中し統一的に戦はねばならぬ。

かくして大衆日常闘争と進行するがためには、  
(1) 産業基金の徵集を圖り、これを組合の中央機関に集中し